

スマート農業先端機械操作体験研修（後付け自動操舵システム）開催要領

1 目的

技術進歩の著しいスマート農業の先端機械のうち、直進アシスト機能はトラクター、田植機等では標準装備となりつつあり、オペレータの負担軽減が図られている。

こうした中、直進アシスト機能のない既存のトラクター等に、後からその機能を付与できるシステムが開発され、様々な乗用型農業機械に取り付けられることから注目されている。

そこで、担い手農家等を対象に、専門家による研修を実施し、県内へのスマート農業の導入・活用を促進する。

2 主催

長野県農政部農業技術課、農業大学校研修部

3 研修会場

農業大学校研修部ほ場（小諸市山浦 4857-1 TEL0267-22-0214）

4 日程及び内容

令和6年7月3日（水）

	時 間	会場及び内容
午前の部 受付	9:30～	農業大学校研修部 ほ場（雨天の場合は研修館前）
実習 （午前の部）	10:00～	○ほ場 ・開会、あいさつ ・後付け自動操舵システムの機械紹介・特徴説明 ・操作方法説明 ・実技体験 講師（株）相馬商事
午後の部 受付	13:00～	農業大学校研修部 ほ場（雨天の場合は研修館前）
実習 （午後の部）	13:30～	○ほ場 ・開会、あいさつ ・後付け自動操舵システムの機械紹介・特徴説明 ・操作方法説明 ・実技体験 講師（株）相馬商事
閉 会	15:30	

5 受講対象者

スマート農業機械の導入・実践を検討している生産者団体（農業法人、作業受託組織、営農組合等）、農業経営体の代表者、農業機械操作者
（午前、午後各 15 名程度）

6 研修内容

（1）体験機械

- ア 後付け自動操舵装置（農大トラクターへ設置） 2 台
- イ 直進アシスト機能付きトラクター（農大トラクター） 1 台

(2) 研修方法

- ・機械紹介・操作説明を受けた後、3カ所の実演場で操作体験を行う
- ・午前、午後とも同じ内容で受講対象者への研修を行う。

7 受講申込書等の提出期限

- ・受講希望者は6月25日（火）までに、スマート農業先端機械操作体験申込書を長野県農業大学校へ郵送またはFAXにより提出する。
- ・受講申込書は、農業農村支援センターで配布する他、農業大学校ホームページからダウンロードして使用する。
- ・定員に達したところで参加者の調整を行う。また研修の受付状況によっては時間帯の変更をお願いすることがある。

8 研修費用

- ・研修の受講料は無料とする。研修部までの交通費は受講者負担とする。

9 持参品

- ・運転免許証、眼鏡等（条件付者）、筆記用具、作業服、作業靴、雨具等

10 その他

- ・本研修は、天候の状況等により内容を一部変更する場合がある。